

学びながら健康づくり

9月28日(日)、いきいきコミュニティ史跡めぐりウォーキングが行われ、80人が参加しました。このウォーキングは、地域に残る史跡を巡って歴史を学び、より深く地域のことを知ること、また、歩くことで健康な体を作ることを目的として開催されました。

今回は、旅石区の旅石八幡宮、尋光寺や須恵区の古宮地藏堂や須恵宝満宮などを巡るコースが設定されました。

参加者たちは、史跡などでの学芸員の解説を聞き、須恵町の歴史に触れることができました。また、ゴール地点に着くと、歩き遂げた達成感に満ちた表情をしていました。



旅石八幡宮で歴史を学ぶ参加者の皆さん

すこやか秋祭り開催

10月12日(日)、第14回すこやか秋まつり(すこやかコミュニティ主催)が、第一小学校体育館で行われました。天候が優れない中、多くの来賓や校区内の人たちが訪れました。

小学生児童はダンスや太鼓、ロープジャンプなど、日ごろの取り組みの成果を披露し、また、幼稚園児はかわいらしいダンスなどで観客の目を喜ばせました。そして、第一小学校の先生や地域の人たちで結成したバンド「STC(Sue Teacher Club)」が登場。先生たちの普段見ることができない一面を見ることができ、子どもたちはとても喜んでいました。



練習の成果を披露

消火器操法大会、優勝

10月17日(金)、第24回屋内消火栓・消火器操法大会(粕屋南部地区防災協会・粕屋南部消防本部主催)が、中部消防署で行われました。

これは各事業所の自主防災に対する意識の確立を目的に行われているものです。この大会に、糟屋中南部6町の事業所から、屋内消火栓の部と消火器の部に計41チームが参加しました。

須恵町から出場した事業所は、消火器の部で見事優勝を果たしました。どのチームも気合と士気があふれ、節度ある操法を披露しました。



俊敏な動きで消火する操作員

年に一度の楽しい運動会

9月下旬から10月上旬にかけ、町内幼稚園、幼児園および保育園で運動会が開催されました。各園の運動会には、多くの来賓や保護者などが訪れました。

運動会では、かわいらしいダンスやかけっこなど多くの種目が行われました。ダンスでは、子どもたちは笑顔でかわいらしい表情と振り付けを披露。かけっこでは、元気いっぱい運動場を駆け回りました。その姿に、大きな声援が送られていました。保護者は、一生懸命がんばる子どもたちの様子をカメラやビデオを片手に映像におさめていました。



緊張に満ちた、かるた大会

10月19日(日)、第33回子どもかるた大会(子ども会育成会連絡協議会主催)があおば会館で行われ、小中学生260人が参加しました。

記憶力、集中力、マナーなどが求められるこの競技。静まり返った独特の雰囲気の中で、吟者の声を集中して聴き、札を取って競いました。

大会結果は次のとおりです。(2位まで)

- 小学生の部
 - ・Aコート ①甲植木A②藤浦A
 - ・Bコート ①川子1B②甲植木D
 - ・Cコート ①甲植木B②大島原A
- 中学生の部 ①昭穂②乙植木
- ベストマナー賞 佐谷分館



吟者の声に集中、かるたを見つめる子どもたち